

2年連続「総合的な学習の時間」に参加した学生が一般曹候補生に合格



平成25年8月8日に「総合的な学習の時間」(2術校)に参加した時の様子
(写真は前学校長 伊藤海将補(当時))

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所(所長 竹崎1陸尉)を、一般曹候補生に合格した学生が訪れ、感謝の言葉を届けた。

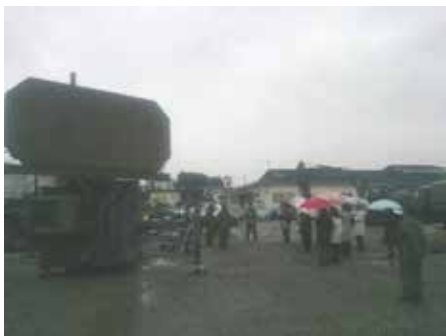
学生は、昨年及び今年と2年連続して第2術科学校と第117教育大隊で行われた「総合的な学習の時間」に参加している。その際、「小学生の時から将来は自衛官になると決めています」と語っていた。その言葉どおり、「合格」の一報を広報官から受け取るや否や、大喜びで応諾書を携えて自転車ですぐ1時間をかけて事務所を訪れ、「2年間にわたり総合学習や勉強、面接の指導を親身にしていただき、本当にありがとうございました」と感謝の気持ちを述べた。

横浜中央募集案内所は、「今後も、「総合的な学習の時間」を積極的に支援し、募集成果に繋げていく」としている。

南足柄市商工会女性部が駒門駐屯地を研修



駐屯地広報班によるブリーフィング



第1高射特科大隊の装備品展示

神奈川地方協力本部小田原地域事務所(所長 林1陸尉)は、11月26日(水)、南足柄市商工会女性部の駒門駐屯地部隊研修を支援した。

この研修は、南足柄市自衛隊協力会の女性部の方々の働きかけにより実施に至ったものであり14名が参加した。

あいにくの雨模様であったが、ブリーフィングに続き、第1高射特科大隊の装備品展示、資料館研修、体験喫食等が行われ、自衛隊に対する理解を深らされた。

小田原地域事務所は、「今後も、民間の方々に国防の重要性を認識してもらい、自衛官の志願者獲得の礎を築いていく」としている。